

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	HIPHOP6	
科目基礎情報					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する				
担当教員情報					
担当教員	YWKI・SHIGE・Ami		実務経験の有無・職種	有・プロダンサー	
学習目的					
この科目ではストレッチやアイソレーション等、基本的な体の動きを学び、ステップやコンビネーションを理解して作品を作ります。 また振付を通して応用的なHIPHOPの表現を学びます。					
到達目標					
この科目では1年次で習得したヒップホップダンスの基礎技術を基に、難易度の高い振付に対応する能力を伸ばしていく事を目標とします。筋肉・関節の動きを意識し、身体を最大限に使って表現ができるようになります。また音楽に合わせた表情・身体表現ができるよう、楽曲および振付に込められた意味を考えながら表現ができるようになります。					
教育方法等					
授業概要	ストレッチ、体幹トレーニングによる基礎体力作り、アイソレーションを通して体の動き理解する。 毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習する事でステップやコンビネーションを修得する。				
注意点	前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	YWKI先生基礎①		1年次に身に付けた基礎技術の確認と振付によるレベルチェックを行う		
2回	YWKI先生基礎②		全身の筋力および関節の動きを意識し、自分の身体がどこまで大きく動かせるか確認する		
3回	YWKI先生基礎③		身体を大きく使うシーン、小さく見せるシーンのメリハリを意識して振付を実践する		
4回	SHIGE先生基礎①		ダンスで使用する楽曲の意味を理解して踊る意識を持つ		
5回	SHIGE先生基礎②		力強い振付を全身でどう表現するか意識をし、振付を実践する		
6回	SHIGE先生基礎③		ウェーブ等の流れるような動きと止める、力強く動く等複合した表現を実践する		
7回	Ami先生基礎①		女性的な流れるような表現・男性的な力強い表現が複合した振付を実践する		
8回	Ami先生基礎②		筋肉、骨の動きを意識し流れるような動きを滑らかに表現するよう意識する		
9回	Ami先生基礎③		動きのメリハリを意識し、それぞれの動きの表現がきちんと実践できるようになる		
10回	YWKI先生表現力向上①		使用する楽曲の意味を理解し、振付をどのように表現するか意識しながら実践する		
11回	YWKI先生表現力向上②		R&BやHIPHOP JAZZにも通じる振付と表現ができるよう意識して実践する		
12回	SHIGE先生表現力向上①		使用する楽曲の意味を理解し、男性的な力強い表現に重点を置いて振付を実践する		
13回	SHIGE先生表現力向上②		力強く、重く踏みしめるような動きを意識し、様々な楽曲で振付を表現する		
14回	Ami先生表現力向上①		覚える振付の長さを伸ばし、時間内に多くの振付を覚えられるようになる		
15回	Ami先生表現力向上②		細かな振付、動きのメリハリが複雑になった振付を丁寧に実践する		